



コロンボ日本人学校だより

# アーユポーアン

(අයුපොඉන්.කොන්ච්චා)

11月号

平成29(2017)年11月2日(木) 発行

## 現地校との交流から

校長 新井 政明

先日、アショカカレッジとの交流会を行いました。交流校は、公立で児童生徒 3,000 人が在籍する大規模校、しかも男子校ということです。当日は、7年生(小6、中1)の中から選ばれた代表 20 人が来校してくださいました。引率の先生にお聞きしたところ、7、8年生は週1校時日本語を学んでいるようです。交流では、和太鼓と一緒に練習したり、日本の歌を合唱したりすることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。アショカカレッジの生徒の積極的で、かつ礼儀正しい態度が印象的でした。

小規模日本人学校は社会性の育成が課題であり、すべての日本人学校でグローバル人材育成強化に伴うコミュニケーション能力の向上や異文化理解学習の重要性が一層増しています。今回の交流を通して、週3回の英会話や英語学習の成果である英語でのスピーチをはじめとして、当校児童生徒がもっている誰とでも仲良くする態度とコミュニケーションの力を再確認しました。最初に異文化にふれたときは、それほど心地よいものではなく、抵抗を示すことは当たり前です。幼少期から異文化にふれること、そしてそれらを理解し、協調していこうとする態度を醸成することを、今後も大切にしたいと考えています。

## 50周年記念運動会の盛会に感謝します

10月15日(日)日本人会との共催である、記念すべき50回目の運動会が行われました。参加者全員が50周年記念Tシャツを着て、参加した運動会でした。朝、グラウンドコンディションが急に悪化し、開会式を伸ばしての実施でした。そんな中で日本人学校の児童生徒は、素晴らしい演技をたくさん披露し、団結や協調の姿を表現してくれました。厳しいコンディションの中で、学校の希望を取り入れていただきました日本人会関係各位に御礼申し上げます。お陰様で思い出に残る「泥んこ運動会」を、フォークダンスも含め最後まで行うことができました。



## アショカカレッジとの交流会

10月26日にアショカカレッジ(以下AC校)の7年生20人と引率の先生2名が当校を訪問し、交流を行いました。AC校と当校の交流は、6年目を迎え、サッカーなどを中心に定期的に交流が続いています。今回は、太鼓演奏と合唱および学級遊びが主で、AC校の生徒の積極性と優しさが感じられた半日間でした。当校の児童生徒もECやIAで学んだコミュニケーションの力を生かして、あいさつや交流を行っていました。



## IA(International Activity) 授業⑤を実施

10月19日のIA授業は、高橋教頭による「シンハラ語で話してみよう」でした。諸外国の文化を積極的に知ろうとする態度や、外国語を使ってコミュニケーションをする楽しさを味わわせるのがねらいでした。児童生徒が、一層シンハラ語に興味をもち、話してみようとする積極的な態度が感じられた授業でした。



## セブンス・ラグビー日本チーム応援

10月14、15日にアジアラグビーセブンスシリーズ、スリランカ大会がありました一昨年、当校を訪問していただいていますチームを職員の有志で、太鼓をもって応援に行きました。試合結果は、女子が優勝、男子が準優勝でした。今年は、運動会と重なり、残念ながら当校への訪問は叶いませんでした。次の機会に是非、訪問いただけたらと思います。スタンドから地域の皆様と「日本ド、ド、ドン」の応援ができたのもよかったと思います。以下、日本ラグビー協会HPより代表からのコメントの一部です。



- 男子セブンス日本代表 ダミアン・カラウナヘッドコーチ  
「日本の国旗を振って応援してくれた沢山のファンの皆さんが見えた。アリガトウ」
- 女子セブンス日本代表 稲田仁ヘッドコーチ  
「スリランカ大会でサポートいただいた皆様、有難うございました。」

### <11月の予定>

11月 2日(木)	ダフルキャーマ IA	11月10日(金)	なわとび検定
11月 3日(金)	POYA DAY(祭)	11月16日(木)	IA 宿泊学習検討会
11月 6日(月)	全校朝会 Jフェスティバル なわとび週間(10日まで)	11月22日(水)	学校運営委員会
11月 9日(木)	IA	11月28日(火)	水泳なし